

まにわ恭子 NEWS LETTER

<連絡先>

馬庭恭子事務所・まにわ恭子後援会
〒730-0051
広島市中区大手町2-5-11-204
TEL / FAX 082 - 541 - 3151
ikiikihiroshima@lily.ocn.ne.jp

広島市議会議員控え室
TEL 082 - 245 - 2221
FAX 082 - 245 - 2223
Maniwa-k@gin.city.hiroshima.jp

発行日 / 2007年2月5日 発行者 / まにわ恭子 <http://www10.ocn.ne.jp/~ikiiki>

恭子の 議会つれづれ

「選挙公報」のゆくえ

皆さんは選挙で候補者を選ぶとき、何を手がかりにしますか？国政選挙であれば、政党と候補者を結びつけば、政策を知ることができますし、テレビの政見放送で知ることもできます。しかし、市議選のような地方選挙の場合、有権者が候補者の主張を知るにはどうすればいいのでしょうか。前回の選挙中に、「いったい何人立候補していて、どういう人たちが何を訴えているのかよくわからない」という声をたくさん聞きました。そういう有権者の「知る権利」に応えるものが「選挙公報」です。しかし、広島市議会選挙ではこの「選挙公報」を発行していません。すでに政令都市では、13の市で発行済みか発行予定になっていて、発行されていない政令都市は広島市と北九州市だけにもかわらず。

現在のところ、広島市議会は反対意見が多数あり、発行に向かう気配はありません。反対派の言い分は「予算削減モードなのだから、わざわざいま出さなくてもよいのでは？」「ホームページもできているのだから、それを見てもらえばいいのでは？」「実現不可能な公約がならべられて、混乱がおきるのでは？」というものです。

しかし、「選挙公報」をだすための試算は750万円。4年に1度で、しかも、「投票」という市民にとって重要な権利を保障するために必要な経費として、この金額が特に高額だとは思えません。また「ホームページがあるから」というのも、「選挙公報」を発行しない理由にはなりません。パソコンを使い慣れている人やこういう方法で候補者の主張を知ろうとする人は限られているからです。「実現不可能な公約」に至っては、「選挙公報」以前のモラルに触れる問題ではないでしょう



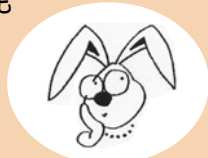
か。こんな風に考えると、「選挙公報」を発行しないことにこだわるのは、議員が自分の主張に自信が持てないからではないかと勘ぐりたくなくなってしまいます。

財団法人「明るい選挙推進協会」が行っている全国世論調査によれば、「投票に役立ったもの」として、25%もの人が「選挙公報」を挙げています。「選挙公報」がないために、ちらしの印刷や新聞広告などに多額の費用がかかることも問題です。世襲でも資産家でもない普通の市民が議員に立候補できるような開かれた議会にしていく一歩としても、「選挙公報」の発行を先送りさせてはいけません。発行が可能になるよう、がんばりますので、ぜひご支援をお願いいたします。

市議会 こぼれ話

市民団体が広島市議会政務調査費の事務所費の用途について監査請求をおこしました。監査事務局はこの監査請求によって、60日以内に監査結果を公表することになっています。現在、国会議員や地方議員の政務調査費の不透明な使い方がやっつけクローズアップされるようになりました。議員の「公金に対する認識の甘さ」とそれを多めにみえてきた行政に原因があることは明らかです。

私は、議員になって以来ずっと政務調査費の全面公開と領収書の添付を求めてきました。なかなか受け入れられませんでした。5万円以上の支出」という条件付ながら領収書の提出が認められたことは「一歩前進」と自負しています。このたびの「監査請求」をいい機会に、再度、政務調査費の全面公開を検討していただきたいものです。また、4月の選挙の際には、政務調査費についての候補者の主張も判断材料のひとつにしてください。



議会 活動報告

2006年12月議会

特別養護老人ホームの安全

広島市内にある特別養護老人ホームの中には、昨年水害にあった大林のホームだけでなく、川に挟まれていたり、山の中腹に位置するものもあります。高齢者の安全を確保するため、認可の際、「災害対策や予防策をチェックしているか」聞きましたが、特に何もしていないとの返答でした。私の提案した水害保険(*)についてはこれから検討するそうです。

* 水害による損害を補償するタイプの火災保険

常任委員会

(厚生委員会)

ノロウイルスについて

「広島市ではどんな対策をとっているのか?」「かきや二枚貝などが原因でおこるといった間違った情報が出て風評被害もおこるのではないかと私が質問したら、「きちんと対応している」と答弁されました。確かに科学的・医学的な観点からの対応は適切だったと思いますが、「かきの不買」という経済的被害を予測しての対策は間に合いませんでした。横の連携の不足、「広島市全体」の利益に対する想像力の欠如、対応の遅さが今回のかき業者を襲った損害の原因の一つだといわざるを得ません。

高齢者の安否確認について

基町の市営住宅は、現在、高齢化率36%で、一人暮らしの高齢者がたくさんおられます。先だって、火事で60代の方がふたり逃げ遅れて亡くなられるという悲惨な出来事がありました。このたびの教訓を生かし、今後、火災などの有事の際に、どのような迅速な対応がとれるか、綿密な予測をしていただきたいものです。一人暮らしの高齢者はとかく孤立しがちです。日常的な安否確認をどうしていくのかも重要な課題でしょう。私の質問に対する市の答弁は、「市営住宅内の居場所作りを予定している」というありふれたものでした。「安否確認」については、全国各地でさまざまな取り組みがなされており、広島市でも実現可能な取り組みがあるはず。4人に1人が高齢者という超高齢社会は、もうすぐそこにきています。基町の市営住宅をモデルケースとして、一人暮らしの高齢者の命と生活を支えるシステム作り真剣に取り組んでほしいと思います。

広島県後期高齢者医療広域連合 設立準備委員会

平成20年度から、後期高齢者(75歳以上)を対象とした新たな医療制度の運営主体として、標記委員会が設置されます。そこで、「外部監査をいれること」などいくつかの点について要望をだしたところ、前向きに検討してくれることになりました。

一般職職員の給与値上げ に関する議案に反対

今まで人事院勧告を受け入れずに対応してきた減額規制を緩和し、一般職員の給与を値上げする(総額約6億円)という予算です。

厳しい減額が続いてきた状況は理解できますが、財政がなかなか改善されないなか、ここ一年は、17年通り規制緩和せず財政調整基金(いわゆる貯金)を積み上げていくことが必要なのではないかと思えます。

母子家庭就業支援給付金事業について

突然夫を失い、母子家庭になった社会人学生の方から、「他地域では、遺族年金を受給していても母子家庭就業支援給付金の給付が受けられるが、広島市では対象外になるため、就業に備えて資格を取りたいが、経済的に学校に通うことができない」という訴えが寄せられました。遺族年金を受給しているからといっても、母子世帯で生活していくことは容易ではありません。早速、委員会で質問し、制度を見直すよう要求しました。担当部署での見直しの結果、この4月から、遺族年金の受給者も就業支援給付金が受けられることになりそうです。よかったです!!

障害者支援・ 少子化対策特別委員会

子どもの
権利条例の制定を
呼びかけました
2月議会で
質問します。





まにわ恭子を励ます会を開催しました！

日時 / 2006年12月17日 11:00~
会場 / 広島YMCA 1階チャペル
参加者 81名



まにわ恭子のご挨拶

初めての選挙で当選後、「前代未聞」といわれながら、女性、ひとり、新人で無党派クラブをたちあげ、あちこちにぶつかりながら、3年半走ってきました。議会では異質だったようですが、私は当然のこととして、わからないことは議会で質問し、政務調査費で使ったお金は領収書添付で全面公開し、議会活動はニュースレターとホームページで報告してきました。

一人会派の哀しさで、私にだけ情報が届かないこともありましたが、一般質問は年一回に制限されています。また議員提案も、ひとりでは難しく、議会の進行を話し合う会議では議長の許可がないと発言ができません。でも、支援してくださる皆様の後押しを受けて、とにかく「議員として誠実に」活動してまいりました。

3年半一度も質問・発言しない議員、「自宅」を事務所にした、政務調査費を遊興費に使っている議員、大きな声でやじをとばしたり、居眠りする議員も多い中、議会での発言を何より重視し、がんばってきたつもりです。

たくさんの支援者のみなさまから、励ましのお言葉やご意見をいただき感謝いたしました。

みなさまの言葉ひとつひとつを大事にしながら、これからもがんばりたいと思います。

どうもありがとうございました。



参加者からのメッセージ



広島市議会議員60名の内、女性議員は7名です。女性の人口が半数をこえているのに、あまりに女性議員が少なすぎます。
(Tさん)

馬庭さんに母の介護のことでお世話になりました。その時わかった制度の不備をぜひ、よりよくしてほしいと切に願います。
(Kさん)

質問もしないで会議中に居眠りしているような議員はうんざりです。わかりやすく、活気ある市議会に変えてほしいと思います。
(Sさん)

高齢者世帯の「食」の確保は年々厳しくなっています。配食サービスへの補助など、弱者への援助がもっと充実するように、ぜひ馬庭さんに、がんばってほしいです。
(Hさん)

政治にもっと生活者の視点をいれてください。馬庭さん、がんばれ！
(Oさん)

Run! Kyoko!!

まにわ恭子の走行記録

2006.11
~ 2007.1

- 11/1 高齢社会をよくなる女性の会・広島シンポジウム打合せ
地域包括支援センター運営委員会
ドッグパークについてヒアリング
- 2 給食委員会出席
- 7 臨時議会
- 8 議会運営委員会出席
- 10 全体会
水道局ヒアリング
- 11 中区老人クラブ連合会スポーツ大会
出席
- 12 中区親善女子バレーボール大会出席
- 15 全体会議(総括質疑)
- 17 ひろしまドリミネーション・オープニングイ
ベント出席
- 19 第24回安佐医師会医学会出席
- 20 文教委員会出席
- 21 建設・経済委員会出席
緩和ケアの検討会 出席
- 22 厚生委員会 出席
- 24 2007女性会議ひろしま分科会出席
- 25 女性がん患者会電話相談
- 28 障害者・少子化対策特別委員会
出席
- 29 全体会議(討論・採決)



- 12/2 安田女子大学講演
- 4 会派勉強会出席
- 9 日本尊厳死協会役員会出席
- 11 タカノ橋青空市政相談会
- 12
- 13 本会議
- 14
- 16 減らそう犯罪中区大会出席
- 17 まにわ恭子を励ます会
- 18 常任委員会出席
- 19 本会議(議決)
- 20 段原ボランティアの会出席
- 23 女性がん患者会電話相談
- 25 女学院120周年記念イベント出席
- 1/6 安佐医師会互例会出席
- 9 2007日本女性会議ひろしま
打合せ会出席
- 11 叙勲祝賀会出席
- 16 介護保険研修会 在宅医療研修会
参加
- 13 NPO法人おびる総会出席
- 14 アムネスティ講演会出席
- 18 大手町婦人会出席
- 22 議会運営委員会出席
- 23 会派勉強会出席
- 24 2007日本女性会議ひろしま
打合せ会出席
- 29 本会議(市長説明)



ご参加をお待ちしています

青空市政相談会

2月21日(水) 13:30 ~ 15:00

タカノ橋商店街

バタバタふれあい広場

(中区大手町5丁目)

あなたの町に何って、市政に対する要望や提案、ご相談などをお聞きます。
井戸端会議から市議会へとつながりませんか。お気軽に声をおかけください。

事務所からのお知らせ

号外ニュースができました。

まにわ恭子の議員活動を広く知っていただくために、号外ニュースを発行いたしました。後援会のみなさまの輪を広げるためにご活用いただければ幸いです。さらに号外ニュース、およびパンフレットをご希望の方は、後援会事務局までご連絡ください。必要部数をお届けします。



カンパのお願い

後援会にカンパしていただくと助かります。
一口千円で、何口でも下記の郵便局の口座へお願いします。
口座番号 01310-1-74320 まにわ恭子後援会

ご協力を
お願いいたします!

お知り合いをご紹介ください!!

同封のはがきにて、お知り合いでご支援をお願いできる方をご紹介します。

はがきの宛名書きにご協力下さい!

4月に向けて、はがきの準備にとりかかっています。宛名書きをしていただける方は、ご連絡をお願いします。

後援会活動をお手伝いくださる ボランティアさん募集!!

チラシ折り、郵便物の封入などの軽作業のお手伝いをお願いします。

ご協力いただける方は
後援会へお名前・連絡先を
電話・FAXでお知らせください。



まにわ恭子後援会 / TEL・FAX

082-541-3151

子育て中のみなさん! ぜひおいでください。

子育て勉強会

「子育てから見える身近な市政」

3月9日(金) 13:00 ~ 15:00

子どもコミュニティネットひろしま事務所
(広島市中区本川町2-6-10-304)

<お問い合わせ>

TEL/082-292-6200

NPO法人 子どもコミュニティネットひろしま



馬庭恭子事務所・まにわ恭子後援会

〒730-0051広島市中区大手町2-5-11-204

TEL & FAX 082-541-3151

Email ikiikihiroshima@lily.ocn.ne.jp